

MC's Pick Up

旬の話題・気になるニュースを毎月お届け! モデル・カーズ・ピックアップ



あのダイヤペットの弟分、 その名もダイヤロボ、登場

photo:Yoshihiro-HATTORI(服部佳洋)

現存するミニカー・ブランドとしては日本最古の歴史と伝統を誇る「ダイヤペット」だが、今回そのダイヤペットの弟分というコンセプトの新シリーズが誕生した。「ダイヤロボ」と名付けられた新シリーズがそれで、そのネーミングからも察しがつくように、クルマからロボットに変形するギミックを備えたプラ（ABS）製のミニカーである。今までにもクルマが全く別の形に変形するという玩具はいくつも存在したが、それらは変形ギミックそのものを優先するあまり、全体のプロポーションやパーツの分割ラインなど、クルマ状態での形がいまひとつといった製品も少なくなかったのも事実。基本的に年少者向けのトイではあるが、このダイヤロボはそれらのネガ部分を払拭した製品を目指して生まれた。なんと言ってもその一番の特徴はクルマの状態では変形する事を見つけさせない、ミニカー単体としても成立するだけの完成度にこだわって開発されているということだろう。やはり日本最古のミニカー・ブランドの弟分を名乗る以上、クルマ状態でのリアルなスケール感はずすわけにはいかないというわけだ。

そのダイヤロボ・シリーズの第一弾に選ばれたのは最新のニッサンフェアレディZ。ミニカーの全長は78mm、スケールに換算すれば約1/55程度。シリーズ全体のスケールは特に統一されていないが、おおむね1/64スケールをベースに車種ごとにサイズが決められるという。ちなみに今後登場予定の車種は、実際に街中で見かける身近なクルマを中心にラインナップされており、これも兄貴分



あるダイヤペットのセオリーを踏襲したものとなっている。今回ご紹介しているフェアレディZは、いずれもプロトタイプを撮影したものだが、ミニカー状態を見る限り変形の為の分割ラインは実車のドアやフードのラインとほぼ合致しており、クルマ状態でのプロポーションそのものも破綻は見られ

ない。この辺りは開発陣の狙い通りといえるだろう。ともあれこの夏、新たに誕生した新しい「ミニカー・ブランド」の今後に注目だ。

●株式会社アガツマ Tel.04-126-6611(お客様相談室)
http://www.agatsuma.co.jp
●ダイヤロボ公式サイト http://www.diarobo.jp/



●DR-0001 ニッサンフェアレディZ(オレンジ)
●価格¥819(税込)



ダイヤロボ・シリーズ第一弾が、このニッサンフェアレディZ。全長78mmとコンパクトなサイズの中で、ご覧の通りの可動ギミックとミニカーとしてのプロポーションを両立させている。老舗玩具メーカーならではのアイデアと気合いも感じられる新シリーズの登場だ。

限定生産



●DR-0000 ニッサンフェアレディZ(お試し品/シルバー)
●価格¥600(税込)



●DR-0002 ニッサンフェアレディZ(お試し品/シルバー)
●価格¥819(税込)



●DR-0003 トヨタハイエース 救急車
●価格¥819(税込)



●DR-0006 トヨタFJクルーザー(イエロー)
●価格¥819(税込)



●DR-0007 トヨタFJクルーザー(ブルー)
●価格¥819(税込)



●DR-0004 トヨタハイエース 消防指揮車
●価格¥819(税込)

ダイヤペットから派生した新シリーズ「ダイヤロボ」のラインナップ第一弾は、ご覧の3車種・8バリエーション。シリーズのトップはニッサンフェアレディZのオレンジ(DR-0001)だが、購入しやすい価格の「お試し品」として、シ

ルバーのニッサンフェアレディZが¥600で限定発売される。製品番号はDR-0000。ちなみに変形後の姿はフェアレディZが人型ロボット、ハイエースがティラノザウルス型ロボット、FJクルーザーがクマ型ロボットになる。



●DR-0005 トヨタハイエース(シルバー)
●価格¥819(税込)